

第18期 株主通信

2017年4月1日 >> 2018年3月31日



株主の皆様へ

「スタンドシリーズ」受注対応色
中段左から46E (パレンシアの風)、53C (ミントティー)、
63C (青春のプール)、74E (ドラゴンフルーツ)



株主の皆様には、平素格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
当社第18期（2017年4月1日から2018年3月31日まで）における
営業の概況と決算の状況をご報告申し上げます。

代表取締役社長

巻野 徹

当連結会計年度におけるわが国経済は、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響が懸念されるなか、企業収益及び雇用・所得環境の改善が進み、緩やかな景気回復基調となりました。

当社グループの主な事業領域である建設・建材業界では、東京都心部を中心とした再開発事業や、2020年東京オリンピック・パラリンピック関連工事等が続き、今後も高い建設需要が見込まれています。

工業製品・エンジニアリング事業領域では、電力業界における火力発電所のメンテナンス需要は全国的に底堅く推移しましたが、造船業界では国内各造船所の建造隻数は減少傾向が続きました。

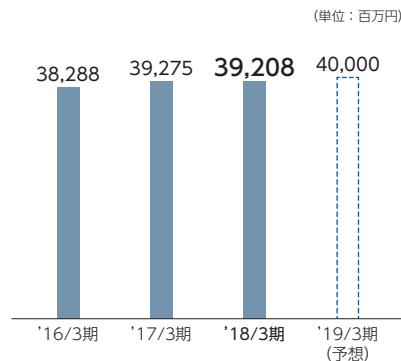
このような環境の下、当連結会計年度の売上高は完成工事高17,442百万円を含み39,208百万円（前期

比0.2%減収）、営業利益2,400百万円（前期比1.4%増益）、経常利益2,217百万円（前期比1.5%増益）、親会社株主に帰属する当期純利益は特別損失等の影響により1,398百万円（前期比29.5%減益）となりました。営業利益、経常利益面では前期に引き続き期初の目標数値を達成し、「2017中期経営計画」の基本方針である「持続的に発展する企業としての礎を築く」ための諸施策は着実に成果を上げております。今後も次期計画となる「2020中期経営計画」に則り企業体質の強化を進めてまいります。

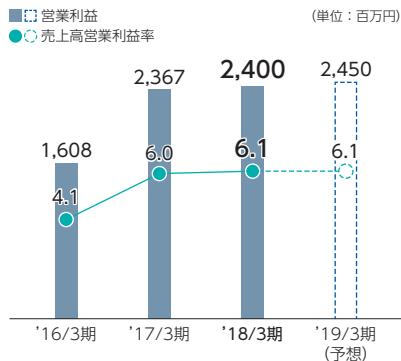
営業の概況は以上のとおりでございますので、株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト／来期の見通し

売上高



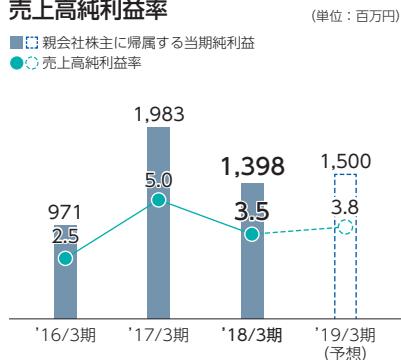
営業利益／売上高営業利益率



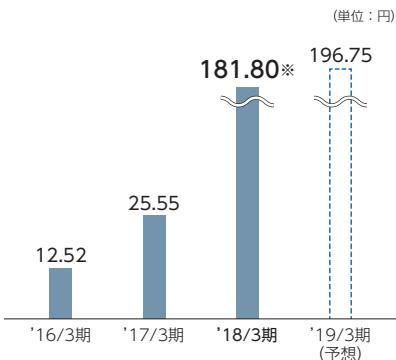
経常利益／売上高経常利益率



親会社株主に帰属する当期純利益 売上高純利益率



1株当たり当期純利益



※2017年10月1日付で当社普通株式10株につき普通株式1株の割合で株式併合を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益金額を算定しております。

来期の見通し

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	2019年3月期 配当予想
2019年3月期 連結業績予想	400億円 (’18/3期比2.0%増)	24.5億円 (’18/3期比2.1%増)	22.5億円 (’18/3期比1.5%増)	15億円 (’18/3期比7.3%増)	1株につき 30円 (’18/3期比5円増)

事業概況

～ 当社グループの製品は日々の暮らしの中で活躍しています ～

建設・建材事業部門

売上高 **17,334** 百万円 (前期比 **0.9** %減)

材料販売

主力商品である けい酸カルシウム板「ハイラック」及び内装不燃化粧板「ステンド」シリーズが前期を上回る旺盛な出荷状況となり、曲面施工が可能なオリジナル商品「エフジーボード」も堅調に推移しました。耐火二層管は、昭和電工建材株式会社との業務提携による商品ラインアップの充実、オリンピック関連施設等への納材により、出荷数量は増加傾向となりました。材料販売全体の売上高は増収となりました。

工事

完成工事高は減収となりましたが、工事引き合い並びに受注残は高水準が続いております。利益面では前期を上回る結果となりました。



浅野耐火パイプ



エフジーボード



ハイラック



護免火



アデック 木目



ピューワイドN

工業製品・エンジニアリング事業部門 売上高 21,826 百万円 (前期比 0.4%増)

材料販売

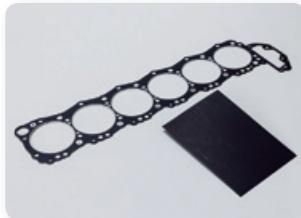
火力発電所向け等の非金属製伸縮継手「APコネクター」が堅調に推移しました。自動車関連ではメーカーの新車投入やモデルチェンジといった需要喚起策が奏功したこともあり、国内の軽四輪車向け等にブレーキライニングが好調な出荷状況となりました。鉄鋼関連ではステンレスメーカー向け炉内搬送ロール「ディスクロール」が海外を中心に伸長しました。船舶向け防熱材は前期にあった大型客船向け納材の反動により減少しましたが、建造隻数が弱含むなかにあっても安定した需要を保っております。材料販売全体の売上高は減収となりました。

工事

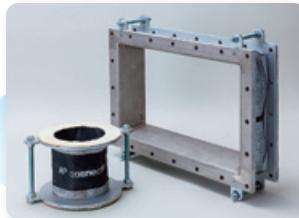
プラント向けメンテナンス工事の活況に加え、物流倉庫パネル工事、冷凍船等の防熱工事、保温廃材の減容処理工事等により、完成工事高増収となりました。顧客企業からの工事引き合いは旺盛な状況が続いており、今後も工程管理の強化に取り組みながら、利益率の改善に努めてまいります。

その他

売上高 47 百万円 (前期比 12.9%減)



セミメタリックガスケットシート



APコネクター



卵形タンク外装工事



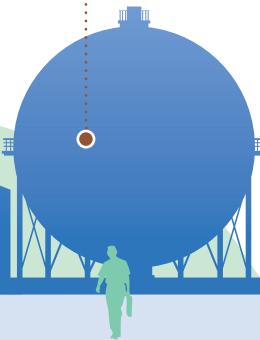
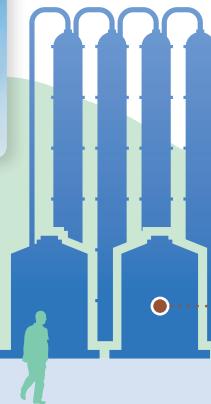
LNG保冷配管工事



ブレーキライニング



船舶艀装用材料



新商品案内

「機能性不燃化粧板」 続々と新登場

スタンドシリーズのカラーバリエーション48色に加え、新たな化粧板が続々仲間入り。耐擦傷性の高い特殊塗装を施し、金属痕跡を防ぐ「スタンド#400MB」と、鉛筆硬度8H相当の高硬度塗膜性能を実現したハイグレードタイプの「スタンドHard8」。多彩な機能であらゆる場所に、化粧板の可能性を拡げてまいります。また加飾化粧板はセラアートからアデッキに名称を変更。スタンドと色を連動させた新色を用意して、違和感のない今までとは違った空間をお楽しみいただけます。



スタンド#400MB



スタンドHard8

「ロクセラム」 「CKインジェクター」 市場投入

ロックウール製品「ロクセラム」は、船舶不燃性材料の型式承認とJIS A 9504を取得しています。船舶、発電所、プラント等幅広い分野において防熱材、断熱材及び吸音材としてご使用いただけます。

「CKインジェクター」はバグフィルター式集塵機に取り付けて粉塵の脱塵効果を高める製品です。弊社からお客様へ、新たな環境提案の第一歩です。



ロクセラム



CKインジェクター



集塵機（設置イメージ）

会社概要／株式の状況

1. 会社概要 (2018年3月31日現在)

商号	株式会社エーアンドエーマテリアル
住所	横浜市鶴見区鶴見中央二丁目5番5号
設立	1924年3月4日(大正13年)
電話	045-503-5760(代表)
資本金	38億8千9百万円
従業員数	871名(連結) 222名(単体)
子会社	アスク・サンシンエンジニアリング株式会社 株式会社アスクテクニカ エーアンドエー工事株式会社 朝日珪酸工業株式会社 株式会社エーアンドエー茨城 株式会社エーアンドエー大阪 関東浅野パイプ株式会社

2. 株式の状況 (2018年3月31日現在)

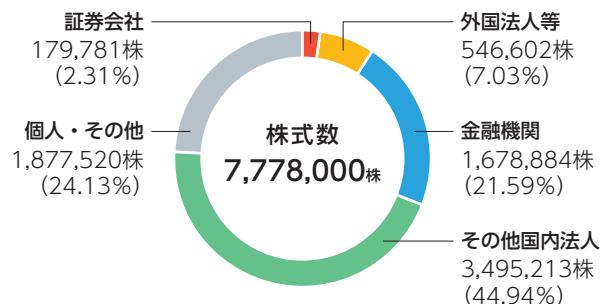
発行可能株式総数	30,000,000株 (1単元 100株)
発行済株式総数	7,760,248株 (自己株式17,752株を除く。)
株主数	4,955名

3. 大株主 (2018年3月31日現在)

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
太平洋セメント株式会社	32,915	42.41
MSIP CLIENT SECURITIES	2,877	3.70
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,591	3.33
明治安田生命保険相互会社	2,313	2.98
株式会社みずほ銀行	2,013	2.59
株式会社三井住友銀行	1,884	2.42
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)	1,362	1.75
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,358	1.74
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,020	1.31
株式会社不二商会	855	1.10

(注) 持株比率は、自己株式17,752株を控除して計算しております。

4. 所有者別分布状況 (2018年3月31日現在)



役員 (2018年6月28日現在)

取締役及び監査役

代表取締役社長	巻野 徹	取締役(社外)	田倉 榮美
取締役専務執行役員	中村 宏之	取締役(社外)	東海 秀樹
取締役常務執行役員	瀧口 浩一	常勤監査役(社外)	毛利 裕
取締役常務執行役員	新川 篤志	常勤監査役	大和田 彰
取締役執行役員	侯 雷	監査役(社外)	松井 功
取締役執行役員	弟子丸 茂明		

執行役員

執行役員	来嶋 久雄
執行役員	太見 健志

2020中期経営計画（第19期～第21期）策定について

◇グループスローガン

持続的な発展を実現し、企業価値を高める

◇計画指針

- ①労働生産性の向上[働き方改革]
 - ・生産部門：AI、IoTの活用
 - ・工事部門：週休2日制の対策
 - ・営業、事務部門：残業ゼロへの取組み
- ②積極的な開発・投資[高付加価値商材拡大]
 - ・新製品、新工法の開発
 - ・高付加価値化による更なる収益力拡大
 - ・メンテナンス診断と技術的サービスの向上
- ③事業領域の拡大[固定概念の打破]
 - ・周辺事業の取組み（OEM、業務提携、M&Aなど）
 - ・海外事業の推進（東南アジア地区）

◇営業利益目標

	2020年度 目標	2017年度 実績
売上高（億円）	450	392
営業利益（億円）	30	24



株主メモ

事業年度

4月1日～翌年3月31日

剰余金の配当基準日

3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）

定時株主総会

毎年6月中

単元株式数

100株

株主名簿管理人

東京都中央区八重洲一丁目2番1号

みずほ信託銀行株式会社

公告方法

電子公告（<http://www.aa-material.co.jp>）

ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 （特別口座の場合）
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話 お問合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 （土・日・祝日を除く 9:00～17:00）
各種手続 お取扱店 （住所変更、 株主配当金 受取り方法 の変更等）	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店及び全国各支店 プラネットブース（みずほ銀行内の 店舗）でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 *トラストラウンジではお取扱できません のでご了承ください。
未払配当金の お支払	みずほ信託銀行 及び みずほ銀行の本店 及び 全国各支店 （みずほ証券では取次のみとなります）	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

ホームページのご案内 ▶ <http://www.aa-material.co.jp>

なおIR情報をはじめ当社の最新情報は、当社ホームページに掲載しておりますので、どうぞご覧ください。



〒230-8511 横浜市鶴見区鶴見中央二丁目5番5号
電話 045 (503) 5760 (代表)



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

